

Anniversary campaign
300th
毛利重就

防府市に残る毛利重就ゆかりの地を巡る

ほうふ 重就さんぽ

しげ たか

～ドライブスタンプラリー～



スマホで
簡単応募

全9箇所
防府を満喫

スタンプスポットの
一覧は裏面へ！

令和
七年

9月10日(水) ▶ 12月9日(火)

スタンプを集めて応募しよう！抽選で豪華景品をプレゼント



どぶろく「瀧水」
5本セット

【スタンプ9つで応募可能】



八宝茶・黒豆茶
おすすりめセット

【スタンプ7つで応募可能】



「錦世界」
穀良都原酒

【スタンプ5つで応募可能】

ドライブ
スタンプラリー
参加方法

STEP1

右記の
QRコードから
ユーザー登録！

STEP2

各スポットにある
QRコードを読み取り
スタンプをGET

STEP3

スタンプを集め
スタンプ数に応じた
プレゼントに応募！



スタンプスポット



毛利氏庭園

防府市多々良1丁目15-1

1916年(大正5)完成の旧長州藩主・公爵毛利家の庭園(国名勝)と旧本邸(国重要文化財)。博物館では重就を含む歴代藩主(当主)に関わる毛利家文書(国重要文化財)など、約2万点の至宝が収蔵・展示されている。

01



英雲荘(三田尻御茶屋旧構内)

防府市お茶屋町10-21

1654年(承応3)、参勤交代や迎賓の宿泊等のために建設された萩藩の公館。1783年(天明3)に7代藩主重就の隠居場「三田尻御殿」となった。毛利家から防府市へ寄贈され、重就の法名より「英雲荘」と命名。

02



三田尻塩田記念産業公園

防府市大字浜方381-3

塩は重就も推奨した防長三白(米・紙・塩)の一つ。一帯の三田尻塩田は、赤穂に次ぐ全国2位の生産高を誇り、1699年(元禄12)から約260年続いた。跡地の一角で、塩づくりの見学・体験ができる施設。

03



防府天満宮

防府市松崎町14-1

904年(延喜4)創建と伝わるの日本三天神の一つ。現在の社殿の前身は、毛利重就が建て直し、春風楼は重就の孫・十代藩主斉熙(なりひろ)による建設。境内には毛利重就の銅像がある。

04



周防国分寺

防府市国分寺町2-67

741年(天平13)の聖武天皇の勅願によって建立された官寺。現在の金堂(国重要文化財)は1780年(安永9)に重就による再建で、花月楼の建設や茶の湯を介し重就と住職が盛んに交流した。本尊が持つ薬壺は1699(元禄12)年のもので中身が判明した全国初の事例。

05



三田尻御舟倉跡

防府市三田尻3丁目3-13

1611年(慶長16)に設置された三田尻御舟倉。藩主が乗る御座船などもあり、萩藩の瀬戸内側の玄関口として機能した。現在は水路など一部が残っている。

06



老松神社

防府市お茶屋町9-21

英雲荘の西側に並ぶ社寺の一角に佇む。652年(白雉3)に創建と伝わる古社で、境内のクスノキは樹齢2000年とされる。芝居や相撲見物が好きな重就が訪れている。

07



塩竈巖島神社

防府市田島2715

1768年(明和5)に勧請・創建。中関は、1767年(明和4)に港が開設、翌年には中関宰判が設置され、酒造業の加藤家を中心に大きく発展した。現在も町並みにその面影をみることができる。

08



文化財郷土資料館

防府市桑山2丁目1-1

防府の歴史文化を伝え学び体験する施設。期間中は、重就と防府の関わりを紹介する展示を行っている。隣接する桑山は、重就が九華山に見立て納涼台の建築工事を行うなどゆかりが深い。

09